

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	4年次・通年・A群
	対象学科・専攻	機械, 電気電子, 電子制御, 情報, 土木工学科
英語 (English)	担当教員	あべ松 伸二(Abematsu, Shinji) 図書館2階(Tel. 42-9059) 鞍掛 哲治(Kurakake, Tetsuharu) 図書館2階(Tel. 42-9058) 非常勤講師 (Tel. 42-2767)
	E-Mail	abematu@kagoshima-ct.ac.jp kurakake@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 学修単位[講義I] / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	〔授業(100分) + 自学自習(80分)〕 × 30回	
〔本科目の目標〕 3年次までに履修した項目を復習しながら、Listening、Grammar、Readingのスキルアップを目指す。 また、平易で興味深い内容の英文を読み、語彙力や表現力を強化する。		
〔本科目の位置付け〕 3年次までの英語を踏まえ、より発展的な学習項目を取り扱う。		
〔学習上の留意点〕 予習復習を十分に行い、語彙力強化と構文理解に努める。 新出単語・文法項目・本文の意味内容等を理解するように努める。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. オリエンテーション 現在形、現在進行形	4	現在形と現在進行形の用法が理解できる。
2. 現在形、現在進行形	3	近い未来の予定/計画を表す現在進行形、状態/動作を表す動詞の違いが理解できる。
3. 過去形・過去進行形	3	過去形と過去進行形の用法が理解できる。
4. 過去形・過去進行形	3	過去形と過去進行形の発展的用法が理解できる。
- 前学期中間試験 -	2	授業項目1~4 について達成度を確認する。
5. 未来形	4	willとbe going toの意味・用法が理解できる。
6. 前置詞	4	場所を表す前置詞at、in、on等の用法が理解できる。
7. 前置詞	4	手段・道具を表す前置詞in、on、by、with等の用法が理解できる。
8. there構文	3	there構文の構造、意味が理解できる。
- 前学期期末試験 -		授業項目4~8について達成度を確認する。
9. 代名詞	3	代名詞の用法が理解できる。
10. 再帰代名詞	3	再帰用法、強調用法が理解できる。
11. 命令文	3	命令文の構造、否定の命令文、命令文の強調形が理解できる。
12. 検定模擬試験	4	授業項目11、12について達成度を確認する。
- 後学期中間試験 -	2	検定試験
13. Yes/No疑問文	3	Yes/No QuestionsとそのAnswersの用法が理解できる。
14. 現在完了	3	現在完了の基本形、「経験」・「継続」の用法、現在完了形と過去形の違いが理解できる。
15. 疑問文	3	疑問詞を用いた疑問文の用法が理解できる。
16. 疑問文 仮定法、文章問題	6	疑問詞howを用いた疑問文の用法が理解できる。
- 後学期期末試験 -		授業項目9~11、13~16について達成度を確認する。
試験答案の返却・解説		各試験において間違った部分を理解できる。
〔教科書〕Power-UP English <Basic> JACETリスニング研究会 南雲堂 Reading Tasks for College Students 露木幸雄 南雲堂		
〔参考書・補助教材〕Word Navi 3000 改訂版 啓林館、改定新版英作基礎文例600 啓隆社		
〔成績評価の基準〕中間試験および期末試験(70%) + 小テスト・提出物(30%) - 授業態度(上限15%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕2-b, 4-b		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕2-3, 4-3		
〔JABEEとの関連〕(a), (f)		